

# 令和3年度 「学校評価」

## 結果公表シート

学校法人 池浦学園

熊取みどり幼稚園

当園ではこの度、令和3年度幼稚園学校評価として、園長のリーダーシップのもと教職員自己評価、学校関係者評価を実施いたしました。

「二人でひとり」というキャッチフレーズのもと、子どもたちのために何をすべきかをみんなで検討し、園の改善活動に取り組みましたので、その取り組みを本シートにまとめ公表致します。

### I. 教育目標

モットー	「心優しく、元気で、たくましく生きる子供」
教育目標	「一人一人を大切に、質の高い教育を目指します。」
キャッチフレーズ	「二人でひとり！」(全クラス2人担任)

### 教育方針

- (1) 三大大行事（運動会・幼稚園まつり・生活発表会）に取り組み、行事の練習を通してやる気・粘り強さ・忍耐力・協調性など「非認知能力」を養います。
- (2) 基本的な生活習慣（あいさつ・返事・靴をそろえる等）を身に付けます。
- (3) 規範意識（社会生活として必要なルールを知り、ルールを守り、自分の気持ちをコントロールする力）を養います。

### II. 今年度の重点目標

「二人でひとり！」のキャッチフレーズのもと、日々の教育内容をより充実させる。特に、学年主任を中心に全員で、園内の細やかな問題点や課題を抽出し、改善できる内容については改める。

### Ⅲ. 評価項目と取り組み状況

評価項目		取り組み内容	今年度の取り組み状況	
1	安全管理体制の強化	感染症対策における園環境の整備と保護者への発信	A	感染症対策として体温測定器・自動消毒液噴霧器・空気清浄機・自動水栓など換気・消毒・検温といった保育環境の整備を充実しました。  保護者に発信して安心感を与えるためにも感染者が出た場合、メール・電話などで細やかに連絡をする。
2	教職員の質の向上	あいさつ・返事・靴をそろえるなど基本的な生活習慣を高める。	A	毎日の朝終礼を通して、教職員があいさつ・返事・マナーのお手本となり、保護者アンケートからも教職員が高く評価されている。
3	業務の効率化	余裕のある幼稚園生活行事とカリキュラムの内容	A	4大行事から3大行事に変更したり、行事も全クラスでなく、各クラスごとに工夫して、コロナ禍における最適な行事の内容や日常保育の見直しを実施し、職場環境の向上と保育サービスの質の向上を両立する。

【評価の基準】

A：十分達成されている

B：達成されている

C：取り組まれているが、成果が十分でない

D：取り組みが不十分である

#### IV. 今後の取り組むべき課題

1	教育の充実	質の高い教育を目指して、全クラス2人担任制を実施、その効果について更に説明し、地域のファンづくりを展開する。
2	安全管理体制の強化	引き続き安全面を重視、ガードマンを常駐、園バスは業者に委託、自園給食・保健室の先生を配置、園舎はすべて耐震済み・遊具の点検など細やかに強化に取り組む。
3	未就園児親子教室の充実 満3才児クラスの設置	未就園児親子教室からの要望も多く、新しいコースや回数を増やすなど検討する。更に満3才児入園の希望も多く、導入を検討する。
4	預かり保育の周知	私立幼稚園では、お仕事するには、保育時間が短いと誤解されている面があります。本園では、預かり保育も充実（7：00～18：00） また、春・夏・冬休みも実施しています。 この点を広く周知してもらうことが必要だと考えています。

#### V. 学校関係者の評価

- ・自己評価、課題設定は適切に行われています。
- ・担当の先生が2名体制で、とても安心感があります。
- ・先生方もたくさんのカリキュラムをこなす努力をなさっています。
- ・コロナ対応で大変だったと思いますが、細やかな対応、指導をしていたのに感心しました。
- ・教職員間のコミュニケーションは良好です。今後も関係者として、真面目に一生懸命がんばっている教職員を見ながら、ご支援させていただければと存じます。